

## ■ 一般目標 (GIO)

臨床現場で歯科予防処置を行うために、前期で修得した基礎的技術を基に口腔内における操作を身につける。さらに、患者の心理的側面や安全への配慮、診療室内での感染防止対策を修得する。

## ■ 到達目標 (SBOs)

- ・ 口腔内の客観的情報を収集できる。
- ・ 口腔内でスケーリングができる。
- ・ 口腔内で歯面研磨ができる。
- ・ 術前や術後の患者への説明、術中の声かけができる。
- ・ 患者の安全への配慮ができる。
- ・ 感染防止対策を実施できる。

■ 教科書：特に指定しない。

■ 参考書：特に指定しない。

■ 授業時間：1) 月曜日 13:00～15:50 (\*16:50)

2) 木曜日 13:00～15:50 (\*16:50) \*実習は半数ずつ行う。

■ オフィスアワー：満足 愛 (manzoku.ai@nihon-u.ac.jp)

月曜日～金曜日 9:00～17:00

■ 授業の方法：相互実習

■ 準備学習・ 事前に基本的な内容を必ず理解しておくこと。各々授業時間相当

準備学習時間：を充てて予習と復習を行うこと。

■ 成績評価方法：成績は前期 (50%)、後期 (50%) を総合して評価する。

後期は、毎回の実習後に提出されるレポートを実習毎に評価 (11 回分の評価点を全体成績の 20%)、実技試験 (各試験 15%)

■ 注意事項：実習内容について必ず予習をし、身だしなみを整えて実習に臨んでください。操作に危険が伴う場合は見学実習となります。また、レポートなどの提出期限は厳守してください。

\*マークがついている日は 16:50 終了となります。

■ 実務経験：満足 愛：歯科病院にて口腔衛生管理を専門とした歯科衛生士の経験と歯周病学会認定歯科衛生士としての立場を基に、口腔衛生管理の基礎的な知識や技術をわかりやすく学ぶ場を提供したいと考えている。

中澤広美：大学病院、総合病院、高齢者施設、児童施設での勤務経験を基に、歯科予防処置の基礎的な知識や技術、態度を学べる場を提供したいと考えている。

■ 予定表

| 授業日・担当者   | 講義項目                        | 学修目的・到達目標   |
|---|-----------------------------|---|
| 第1～4回*<br>10月17日2)<br>10月24日2)<br>満足 愛<br>中澤 広美   | シックルスケーラー<br>(上顎前歯部)        | <ul style="list-style-type: none"> <li>シックルスケーラーを用いて口腔内における上顎前歯部へのスケーリングができる。</li> <li>患者対応ができる。</li> <li>感染防止対策を実施できる。</li> </ul>                  |
| 第5～7回<br>10月31日2)<br>11月7日2)<br>満足 愛<br>中澤 広美     | シックルスケーラー<br>(下顎前歯部)        | <ul style="list-style-type: none"> <li>シックルスケーラーを用いて口腔内における下顎前歯部へのスケーリングができる。</li> <li>患者対応ができる。</li> <li>感染防止対策を実施できる。</li> </ul>                  |
| 第8～10回<br>11月11日1)<br>11月14日2)<br>満足 愛<br>中澤 広美   | シックルスケーラー<br>(実技試験)         | <ul style="list-style-type: none"> <li>シックルスケーラーでのスケーリングと患者対応について手技習得度を確認する。</li> </ul>   |
| 第11～14回*<br>11月18日1)<br>11月21日2)<br>満足 愛<br>中澤 広美 | プロービング                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>プローブを用いて口腔内でプロービングができる。</li> <li>患者から得られた情報を記録用紙に記入できる。</li> <li>患者対応ができる。</li> <li>感染防止対策を実施できる。</li> </ul> |
| 第15～17回<br>11月28日2)<br>12月5日2)<br>満足 愛<br>中澤 広美   | 客観的情報収集                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>各方法を用いて口腔内の客観的情報を収集できる。</li> <li>患者から得られた情報を記録用紙に記入できる。</li> <li>患者対応ができる。</li> <li>感染防止対策を実施できる。</li> </ul> |
| 第18～21回*<br>12月9日1)<br>12月12日2)<br>満足 愛<br>中澤 広美  | グレーシートタイプキュレット<br>(上顎前歯部)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>グレーシートタイプキュレットを用いて口腔内における上顎前歯部へのスケーリングができる。</li> <li>患者対応ができる。</li> <li>感染防止対策を実施できる。</li> </ul>             |
| 第22～24回<br>12月16日1)<br>12月19日2)<br>満足 愛<br>中澤 広美  | グレーシートタイプキュレット<br>(下顎前歯部)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>グレーシートタイプキュレットを用いて口腔内における下顎前歯部へのスケーリングができる。</li> <li>患者対応ができる。</li> <li>感染防止対策を実施できる。</li> </ul>             |
| 第25～28回*<br>12月23日1)<br>1月9日2)                    | グレーシートタイプキュレット<br>(上顎両側臼歯部) | <ul style="list-style-type: none"> <li>グレーシートタイプキュレットを用いて口腔内における上顎両側臼歯部へのスケーリングができ</li> </ul>   |

| 授業日・担当者   | 講義項目                       | 学修目的・到達目標  |
|---|----------------------------|--|
| 満足 愛<br>中澤 広美   |                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>る。</li> <li>・ 患者対応ができる。</li> <li>・ 感染防止対策を実施できる。</li> </ul>   |
| 第 29～32 回＊<br>1 月 16 日 2)<br>1 月 20 日 1)<br>満足 愛<br>中澤 広美 | グレーシータイプキュレット<br>(下顎両側臼歯部) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ グレーシータイプキュレットを用いて口腔内における下顎両側臼歯部へのスクレーリングができる。</li> <li>・ 患者対応ができる。</li> <li>・ 感染防止対策を実施できる。</li> </ul>                    |
| 第 33～35 回<br>1 月 23 日 2)<br>1 月 27 日 1)<br>満足 愛<br>中澤 広美  | グレーシータイプキュレット (実技試験)       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ グレーシータイプキュレットでのスクレーリングと患者対応について手技習得度を確認する。</li> </ul>   |
| 第 36～38 回<br>1 月 29 日 2)<br>1 月 30 日 2)<br>満足 愛<br>中澤 広美  | 歯面研磨                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ポリッシングブラシを用いて口腔内で歯面を研磨できる。</li> <li>・ ポリッシングカップを用いて口腔内で歯面を研磨できる。</li> <li>・ 患者対応ができる。</li> <li>・ 感染防止対策を実施できる。</li> </ul> |